



天吊り金具

Ceiling-mount Hanger

Dispositif de suspension au plafond

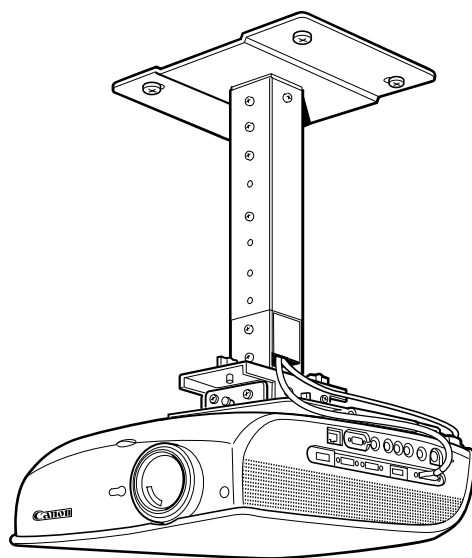
Soporte Colgante de Montaje en Techo

Deckenmontagehalterung

Staffa di installazione per soffitto

Plafondbevestiging

RS-CL07/RS-CL10



使用説明書 **JPN**

Installation Manual **ENG**

Manuel d'installation **FRA**

Manual de Instalación **SPA**

Installationsanleitung **GER**

Manuale d'installazione **ITA**

Installatiehandleiding **NLD**

キヤノン プロジェクター用 天吊り金具 RS-CL07/RS-CL10 使用説明書

取り付け適合機種 RS-CL07 : WUX10 MarkII/SX7 MarkII/SX60/X700
(2009年12月現在) RS-CL10 : SX80 MarkII/SX800

本製品は、プロジェクターを天井から吊り下げて使用するための設置器具です。



注意

- 設置は必ず専門の工事業者にご依頼ください。
- 天吊り金具RS-CL07/RS-CL10は、キヤノン製プロジェクター（上記の取り付け適合機種）専用です。他の機器には使用できません。指定以外のものを乗せたりぶら下げたりしないでください。また、お子様などがぶら下がったりしないようにご注意ください。
- 組立と設置は、本使用説明書にしたがい、正しく行ってください。
- ネジ類は確実に締めてください。また、部品を改造しないでください。
- プロジェクターの使用上の注意についてはプロジェクターの使用説明書を参照してください。

部品の構成

同梱品

質量 : RS-CL07 (3.7kg)/RS-CL10 (4.1kg)

<p>天井取り付け金具および連結金具</p> <p>天井取り付け金具</p> <p>連結金具</p> <p>※ 作業工程の中で天井取り付け金具と連結金具はいったん分離させる必要があります。</p>	<p>RS-CL07</p> <p>M5 ねじ (12mm) : 4 本 M4 ねじ (10mm) : 6 本 落下防止ワイヤー : 2 本 キヤノンロゴシール : 2 枚 天井取り付け穴用テンプレート紙 : 1 枚</p> <p>RS-CL10</p> <p>M5 ねじ (12mm) : 4 本 M4 ねじ (10mm) : 5 本 落下防止ワイヤー (短) : 1 本 落下防止ワイヤー (長) : 1 本 キヤノンロゴシール : 1 枚 天井取り付け穴用テンプレート紙 : 1 枚</p>
<p>本体取り付け金具</p> <p>RS-CL07 用</p> <p>RS-CL10 用</p>	

延長用パイプ RS-CL08/RS-CL09 (別売) 質量 : RS-CL08 (2.2kg)/RS-CL09 (3.4kg)

- 天井の高さに合わせて、別売の延長用パイプ (RS-CL08/RS-CL09) をご使用ください。詳しくは、販売店にお問い合わせください。

<p>RS-CL08</p> <p>外側 / 内側パイプ、外側 / 内側カバー</p> <p>M5 ねじ (12mm) : 4 本 M3 ねじ (10mm) : 1 本</p> <p>※ 延長量は 35 ~ 55cm で、5cm ごとに調整できます。</p>	<p>RS-CL09</p> <p>外側 / 内側パイプ、外側 / 内側カバー</p> <p>M5 ねじ (12mm) : 4 本 M3 ねじ (10mm) : 1 本</p> <p>※ 延長量は 55 ~ 95cm で、5cm ごとに調整できます。</p>
---	---

プロジェクターの質量	WUX10 MarkII : 5.0kg	SX7 MarkII/X700 : 4.8kg	SX60 : 4.6kg
	SX80 MarkII : 5.2kg	SX800 : 5.0kg	

取り付け位置

プロジェクターの画面サイズと投写距離の関係は次のとおりです。

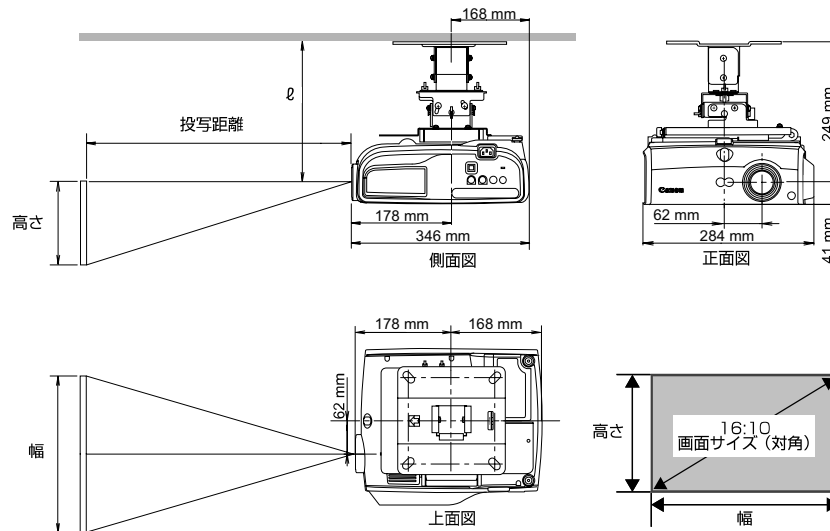
プロジェクターはスクリーンの正面に設置してください。斜めからの投写を行うと、画面がひずみます。



注意

- 設置の前に必ず天井の強度を確認してください。設置部分の天井は、プロジェクターと天吊り金具（および延長パイプ）の質量を支える十分な強度が必要です。天井が強度不足のときは、十分な補強を行ってください（プロジェクター、天吊り金具および延長パイプの質量は、P.1を参照してください）。
- プロジェクターは天井の水平な位置に取り付けてください。傾いた場所には設置しないでください。
- 地震や振動などによる落下を防止するため、設置の際はワイヤーなどによる落下防止の対策を行ってください。

RS-CL07 : WUX10 MarkII



天井からレンズ中心までの距離 (ℓ)

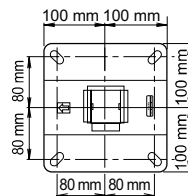
RS-CL07	RS-CL08を使用	RS-CL09を使用
25 cm	60 cm ~ 80 cm	80 cm ~ 120 cm

画面サイズと投写距離

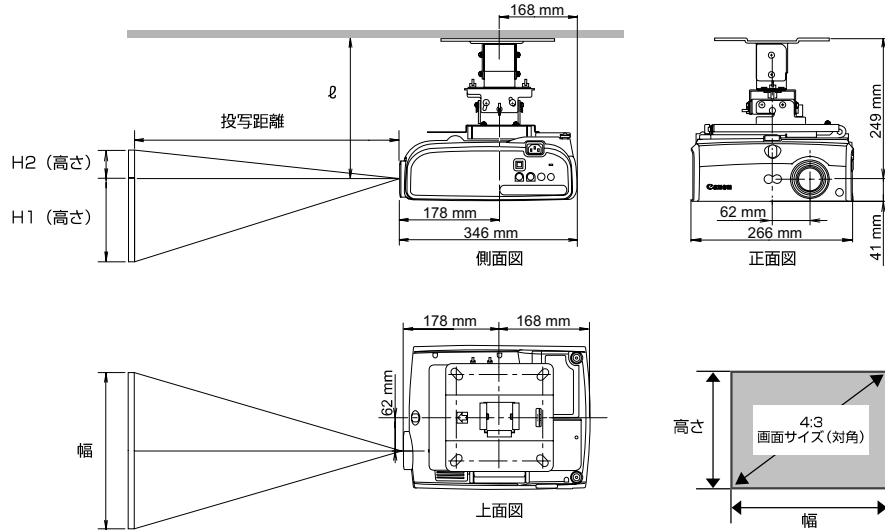
画面サイズ (型) (幅×高さcm)	40 86×54	60 129×81	80 172×108	100 215×135	150 323×202	180 388×342	200 431×269	250 538×337	300 646×404
投写距離 (m) (ズーム最大時)	1.2	1.8	2.4	3.0	4.5	5.4	6.1	7.6	9.1
投写距離 (m) (ズーム最小時)	1.8	2.6	3.5	4.4	6.7	8.0	8.9	-	-

● プロジェクターのズーム機能で画面サイズを変更することにより、表中の範囲で距離を調整できます。

天井取り付け金具



RS-CL07 : SX7 MarkII/SX60/X700



天井からレンズ中心までの距離 (ℓ)

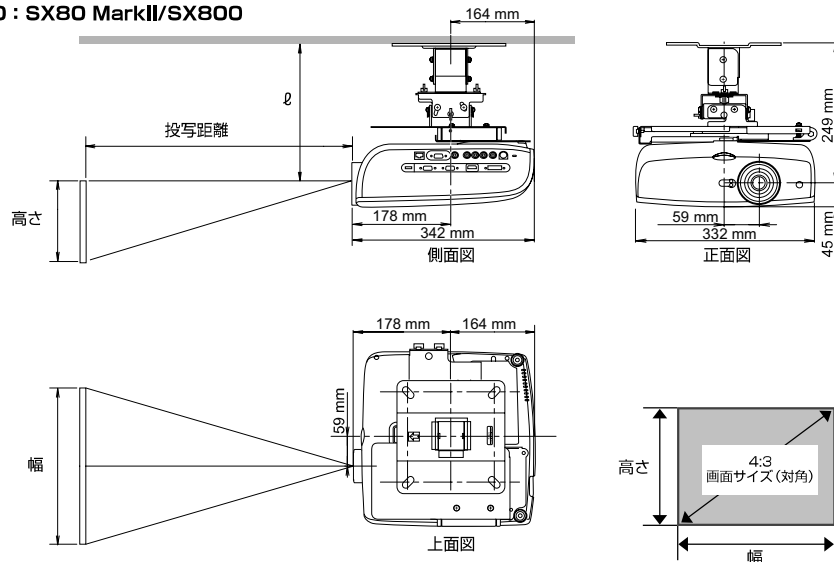
RS-CL07	RS-CL08を使用	RS-CL09を使用
25 cm	60 cm ~ 80 cm	80 cm ~ 120 cm

画面サイズと投写距離

画面サイズ (型) (幅×高さcm)	40 81×61	60 122×91	80 163×122	100 203×152	150 305×229	182 370×277	200 406×305	250 508×381	300 610×457
投写距離 (m) (ズーム最大時)	1.2	1.8	2.4	3.0	4.5	5.4	5.9	7.4	8.9
投写距離 (m) (ズーム最小時)	2.0	2.9	3.9	4.9	7.4	9.0	-	-	-
H1 (cm)	55	82	110	137	206	250	274	343	411
H2 (cm)	6	9	12	15	23	28	30	38	46

● プロジェクターのズーム機能で画面サイズを変更することにより、表中の範囲で距離を調整できます。

RS-CL10 : SX80 MarkII/SX800



天井からレンズ中心までの距離 (ℓ)

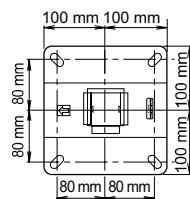
RS-CL10	RS-CL08を使用	RS-CL09を使用
25 cm	60 cm ~ 80 cm	80 cm ~ 120 cm

画面サイズと投写距離

画面サイズ (型) (幅×高さcm)	40 81×61	60 122×91	80 163×122	100 203×152	150 305×229	182 370×277	200 406×305	250 508×381	300 610×457
投写距離 (m) (ズーム最大時)	1.2	1.8	2.4	3.0	4.5	5.4	5.9	7.4	8.9
投写距離 (m) (ズーム最小時)	2.0	2.9	3.9	4.9	7.4	9.0	-	-	-

● プロジェクターのズーム機能で画面サイズを変更することにより、表中の範囲で距離を調整できます。

天井取り付け金具



組み立てと設置

普通の天井への取り付け

準備:

天井取り付け金具と連結金具をいったん分離する

連結金具の M5 ねじ 4 本を外し、天井取り付け金具と連結金具を分離します。

1 天井に穴を開ける

天井取り付け金具の固定用とケーブル類の配線用の穴を開けます。

- 穴の位置を決めるときは、付属のテンプレート紙をご使用ください。
- テンプレート紙にはスクリーンの方向が記載されています。

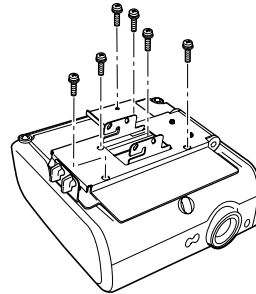
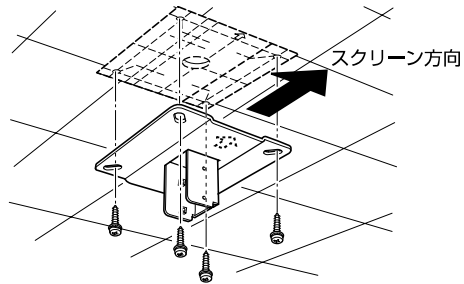
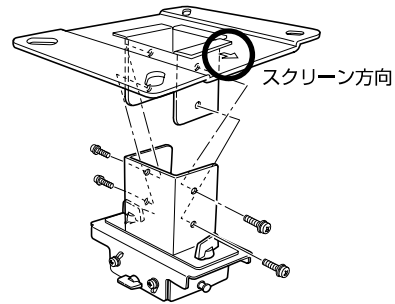
2 天井取り付け金具を天井に固定する

金具の矢印をスクリーンに向け、M13 ねじ 4 本で天井に固定します。

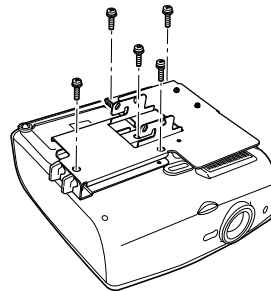
- 金具の取り付け前にテンプレート紙をはがしてください。
- M13 ねじは同梱していません。天井の構造に適したねじをご用意ください。

3 本体取り付け金具をプロジェクターに固定する

付属の M4 ねじ (RS-CL07 : 6 本、RS-CL10 : 5 本) をご使用ください。



WUX10 MarkII/SX7 MarkII/SX60/X700

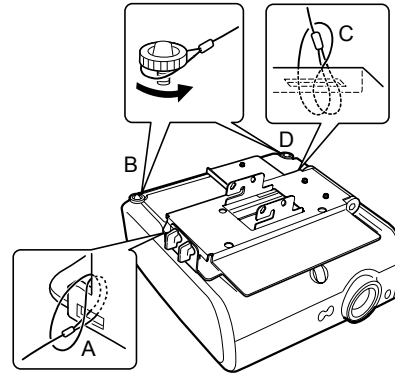


SX80 MarkII/SX800

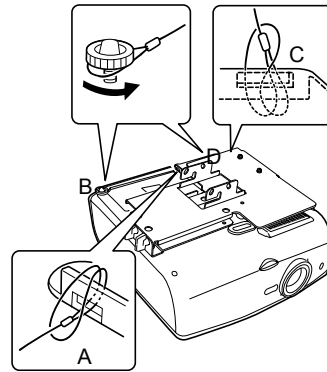
4 落下防止ワイヤーを取り付ける

- ① プロジェクターの調整脚をゆるめます。
- ② 付属の落下防止ワイヤー（RS-CL10の場合は長い方）を本体取り付け金具の角穴 (A) に通し、もう一方の端を右側の調整脚 (B) に掛けます。
- ③ 同様に落下防止ワイヤー（RS-CL10の場合は短い方）を角穴 (C) に通し、もう一方の端を左側の調整脚 (D) に掛けます。
- ④ 左右の調整脚を締めて、落下防止ワイヤーを固定します。

- 落下防止ワイヤーは必ず2本とも取り付けてください。



WUX10 MarkII/SX7 MarkII/SX60/X700

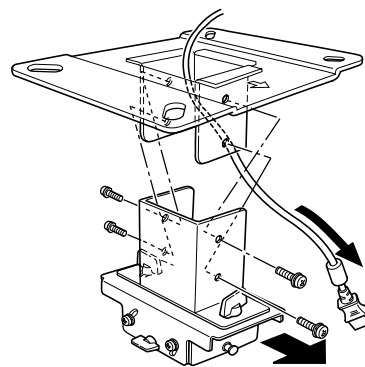


SX80 MarkII/SX800

5 天井の穴からケーブル類を出す

6 天井取り付け金具に連結金具を固定する

準備のときに外した M5 ねじ 4 本で固定します。



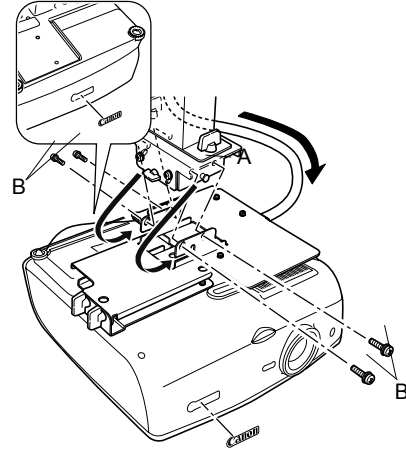
スクリーン方向

7 本体取り付け金具を連結金具に掛けて仮止めする

連結金具の突起 (A) に引っ掛け、付属の M5 ねじ (B) 4 本で仮止めします。

- 図のようにケーブル類を引き出してください。
- ねじ (B) は「投写角度の調整」(P.11) の後でしっかり締めて固定してください。

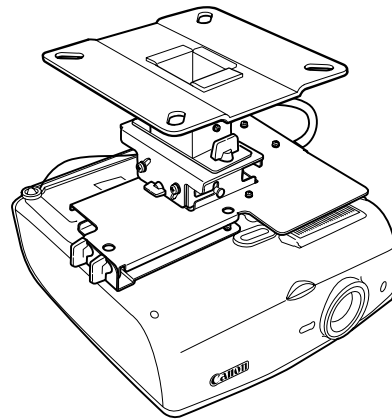
WUX10 MarkII/SX7 MarkII/SX60/X700 の場合は後ろにもシールを貼ります



8 ケーブル類を接続する

- ① プロジェクターにケーブル類を接続します。
- ② 右の図のようにキャノンロゴシールを貼ります。

設置が終わったら、投写角度を調整してください。(P.11)



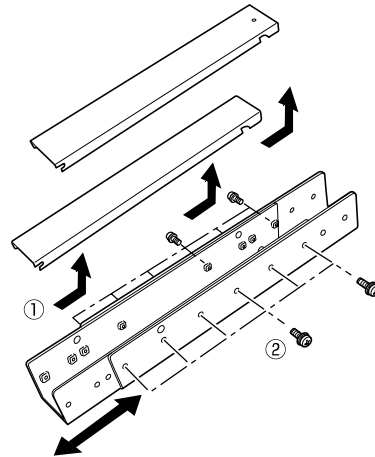
高い天井への取り付け

天井が高いときは、別売の延長用パイプRS-CL08またはRS-CL09を使用します。

準備：

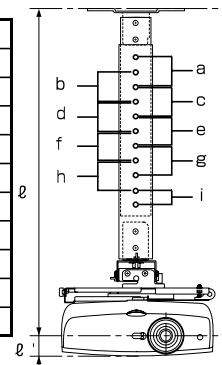
天井の高さに合わせ、パイプの長さを調整する

- ① 外側パイプと内側パイプのカバーを図のように少しずらし、取り外します。
 - ② 側面の M5 ねじ 4 本をいったん外し、プロジェクターを取り付ける高さに合わせてから固定し直します。
- ②のねじは、連続した2穴ではなく、間を1穴空けて固定してください。ただし、最も延長したときは、連続した2穴で固定してください。



パイプの延長量

取り付け穴の位置	天井からレンズ光軸までの距離 (ℓ)	
	RS-CL08	RS-CL09
a	60 cm	80 cm
b	65 cm	85 cm
c	70 cm	90 cm
d	75 cm	95 cm
e	80 cm*	100 cm
f		105 cm
g		110 cm
h		115 cm
i		120 cm*



* 延長用パイプを最長の長さで使用する場合は、連続した2穴で固定してください。
ℓ' = 4.1cm (WUX10 MarkII/SX7 MarkII/SX60/X700)/4.5cm (SX80 MarkII/SX800)

1 天井取り付け金具と連結金具をいったん分離する ⇒ P.5 準備

2 天井に穴を開ける ⇒ P.5 手順 1

3 天井取り付け金具を天井に固定する ⇒ P.5 手順 2

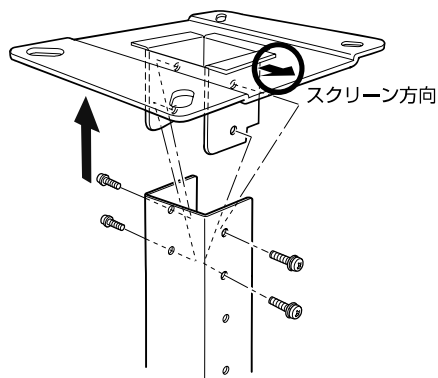
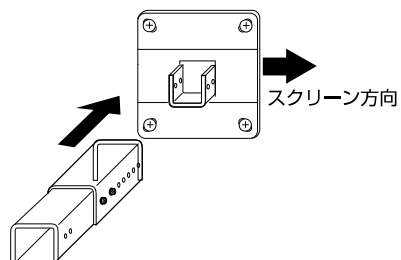
4 本体取り付け金具をプロジェクターに固定する ⇒ P.5 手順 3

5 落下防止ワイヤーを取り付ける ⇒ P.6 手順 4

6 天井取り付け金具に延長パイプの上端を固定する

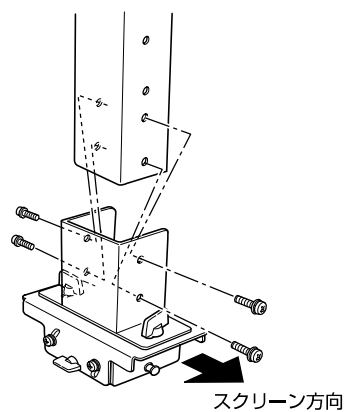
延長用パイプに付属の M5 ねじ 4 本で固定します。

- 図のようにパイプの開放部は天井取り付け金具の開放部に対して 180 度になる向きで取り付けます。



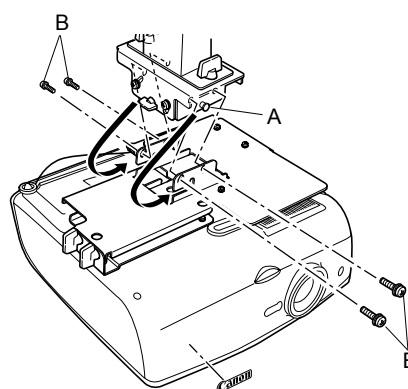
7 連結金具を延長パイプの下端に取り付ける

準備のときに天井取り付け金具から外しておいた M5 ねじ 4 本で固定します。



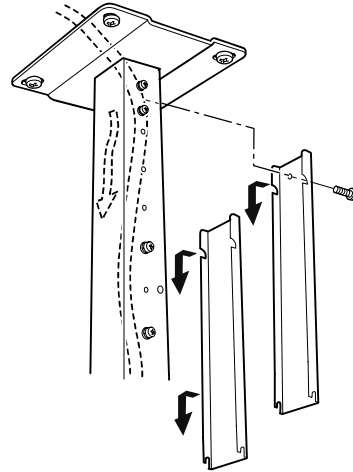
8 本体取り付け金具を連結金具に掛けて仮止めする

- ① 連結金具の突起 (A) に引っ掛け、付属の M5 ねじ (B) 4 本で仮止めします。ねじ (B) は「投写角度の調整」(P.11) の後でしっかり締めて固定してください。
- ② 付属のキャノンロゴシールを貼ります。ロゴシールの向きと位置は、7 ページの手順 8 を参照してください。

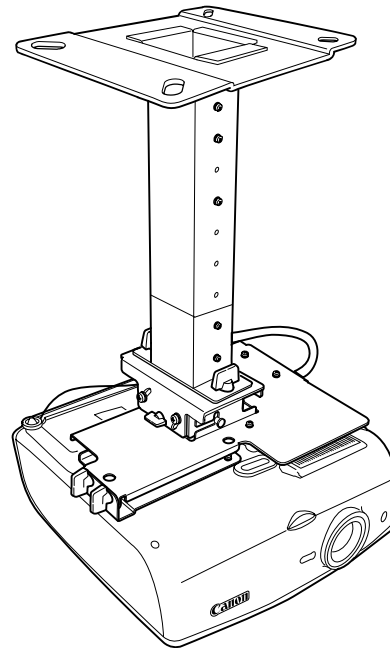


9 ケーブル類をパイプ内に配線し、カバーを閉める

- ① 天井の穴からケーブル類を引き出します。
- ② パイプの内側にケーブル類を収納します。
- ③ パイプのカバーを内側、外側の順で閉め、延長用パイプに付属の M3 ねじ 1 本で固定します。
- ④ ケーブル類をプロジェクターに接続します。



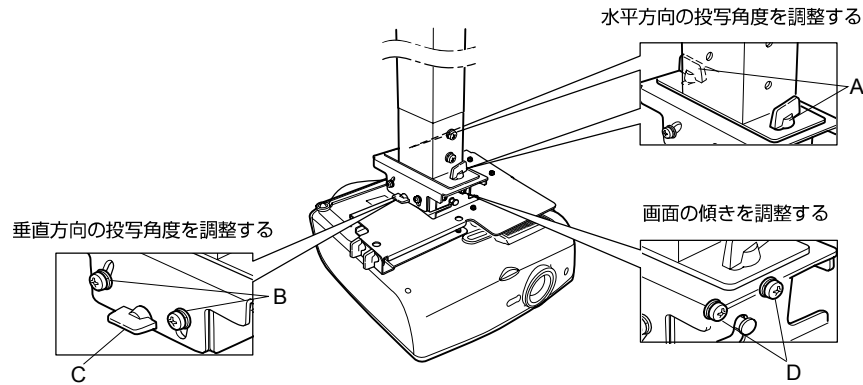
設置が終わったら、投写角度を調整してください。(P.11)



投写角度の調整

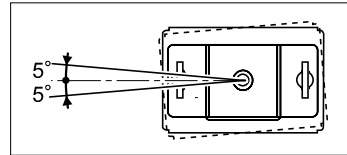
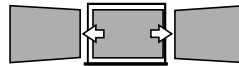
プロジェクターの電源を入れ、画像を投写して投写角度および画面の傾きを調整してください。

- 調整後はそれぞれのねじをしっかりと締め、各金具が確実に固定されていることを確認してください。
- 各金具を確実に固定するまでは、プロジェクターが落下しないように支えてください。



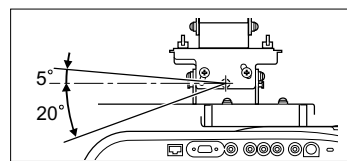
水平方向の投写角度（ひずみ）を調整する

- ① 蝶ねじ (A) 2 本をゆるめ、本体を左右に動かして水平方向の投写角度を調整します。
- ② 位置が決まったら、蝶ねじを締めて固定します。



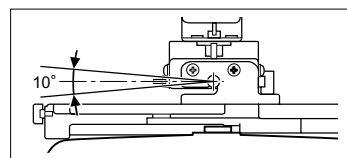
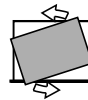
垂直方向の投写角度（ひずみ）を調整する

- ① ねじ (B) 4 本、蝶ねじ (C) 2 本の順にゆるめ、本体を上下に動かして垂直方向の投写角度を調整します。
- ② 位置が決まったら、蝶ねじ (C)、ねじ (B) の順に締めて固定します。



画面の傾きを調整する

- ① ねじ (D) 4 本をゆるめ、本体の傾きを調整します。
- ② 位置が決まったら、ねじ (D) を締めて固定します。



ランプの交換とエアフィルターの清掃・交換

天吊り金具にプロジェクターを取り付けた状態で、ランプの交換およびエアフィルターの清掃・交換ができます。

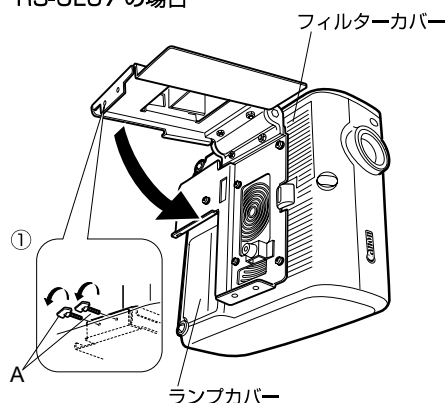


注意

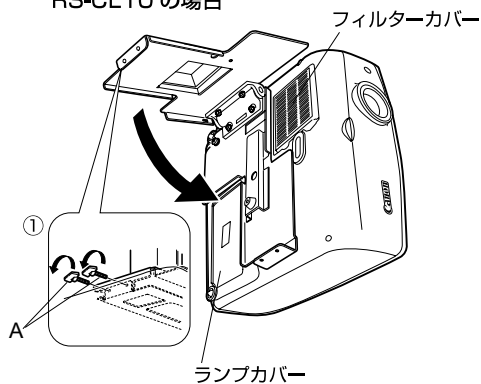
- ランプの交換およびエアフィルターの清掃・交換は、プロジェクターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷えた状態で行ってください。
- ランプの交換およびエアフィルターの清掃・交換の手順は、プロジェクターの使用説明書を参照してください。
- ランプの交換後は、投射角度および画面の傾きを確認してください。調整方法は、P.11を参照してください。

- ① プロジェクター本体を支えた状態で、蝶ねじ (A) 2本を外し、本体取り付け金具をゆっくと開きます。
- ② ランプの交換、またはエアフィルターの清掃・交換を行います。
- ③ ランプの交換、またはエアフィルターの清掃・交換が終わったら、プロジェクター本体を持ち上げ、本体取り付け金具を閉じて蝶ねじ (A) を締めて固定します。

RS-CL07 の場合



RS-CL10 の場合



仕様

		RS-CL07	RS-CL10
調整範囲	水平方向の投写角度	左右各5°	左右各5°
	垂直方向の投写角度	上向き5°、下向き20°	上向き5°、下向き20°
	画面の傾き	± 5°	± 5°
組立外形寸法 (突起物含まず)		幅222.7mm × 奥行 281.5mm × 高さ175.8mm	幅310.5mm × 奥行 276.2mm × 高さ178.2mm
重量 (天吊り金具のみ)		3.7kg	4.1kg



Y T 1 7 3 5 4 0 0 2